

# J.P.R

Japan Pipe Rehabilitation

## 塗布型コンクリート防食ライニング工法

有限会社 横島

〒300-2721

茨城県常総市篠山175-3

TEL 0297-43-0955



お問い合わせ・御用命は

# J. P. R

## 塗布型コンクリート防食ライニング工法 ～ビニルエステル樹脂ライニング～

3タイプの硬化ができる

常温硬化タイプ

ノンスチレンタイプ

光硬化タイプ

## ■ 塗布型コンクリート防食ライニング工法

・本工法は日本下水道事業団が発刊する塗布型ライニング工法の品質規格のC種,D<sub>1</sub>種に適合しています。

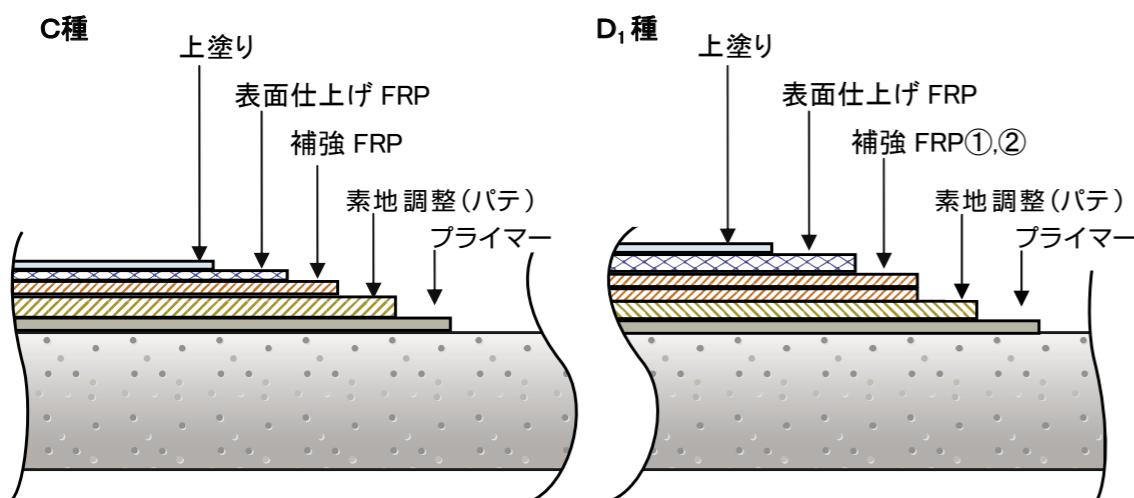
・作業環境にやさしいノンスチレンタイプのビニルエスチル樹脂を使用することもできます。  
・光硬タイプのビニルエスチル樹脂含浸シートを使用することもできます。

設計腐食環境と工法規格表

分類	腐食環境	点検、補修、改築時の難易			
		易	難		
I類	年間平均H <sub>2</sub> S(硫化水素)ガス濃度が50ppm以上で、硫酸によるコンクリート腐食が極度にみられる腐食環境。	I <sub>1</sub> 類	D <sub>1</sub> 種	I <sub>2</sub> 類	D <sub>2</sub> 種
II類	年間平均H <sub>2</sub> S(硫化水素)ガス濃度が10~50ppmで、硫酸によるコンクリート腐食が顕著にみられる腐食環境。	II <sub>1</sub> 類	C種	II <sub>2</sub> 類	D <sub>1</sub> 種
III類	年間平均H <sub>2</sub> S(硫化水素)ガス濃度が10ppm未満であるが、硫酸によるコンクリート腐食が明らかにみられる腐食環境。	III <sub>1</sub> 類	B種	III <sub>2</sub> 類	C種

IV類	硫酸による腐食はほとんどが生じないが、コンクリートに接する液相が酸性状態になりえる腐食環境。		A種		A種
-----	--	--	----	--	----

・耐酸性及び耐アルカリ性安定した性能を有するビニルエスチル樹脂を使用します。



C種

- 下地処理
- プライマー塗布
- 素地調整
- 補強FRP
- 表面仕上げFRP
- 上塗り
- 厚さ 0.35mm以上

D<sub>1</sub>種

- 下地処理
- プライマー塗布
- 素地調整
- 補強FRP①/補強FRP②
- 表面仕上げFRP
- 上塗り
- 厚さ 2.0mm以上



施工前



施工後



ガラスファイバー設置



樹脂の塗布

